上峰町立上峰小学校　学校教育目標　心と知恵と技をとぐ　上峰っ子の育成

長子配布

学校だより

強く　正しく　美しく

児童数 577 名　No.２１

令和８年１１月１９日　文責　校長　林　覚

授業参観と人権集会

先週の土曜日(11/14)は、授業参観でした。小さな雨が降る中でしたが、学校での子供たちの様子を見に、たくさんの保護者様にご来校いただきました。子供たちの様子はどうだったでしょうか。たくさんの視線があり、どうしても「いつも通り」とはいかなかったかもしれませんが、学年によっては、おうちの方と一緒に活動をしているところもあり、微笑ましい様子が見られました。

授業参観と並行して実施した人権集会では、子供たちの力で集会を進め、各クラスで考えた人権標語をクラスの代表の合図で発表し、高学年では標語に込めた思いを伝えていました。そのあとは、TIO さんによる絵本の読み聞かせ(上学年「ダニーさんのちゃぶだい」下学年「ともだちごっこ」)とフェリーチェさんによる曲のプレゼント(上学年「ぼくのこと」下学年「やさしさに包まれたなら」)があり、自分だけでなく、周りの人のことも考えていこうとする気持ちを膨らませる時間になりました。



午後からは、PTA 主催の「上小祭」が開催されました。あいにくの雨で、体育館での開催場所になってしまいましたが、ステージや各ブース、キッチンカーなどとの距離感が近く、上級生に話を聞くと「とても参加しやすかった」と話してくれました。上峰太鼓や上峰中の参加や事前のコマーシャルの活用など、毎年趣向を凝らしてある上峰小PTAの熱量に、職員一同感謝しています。

米多浮立と稲刈り

体育大会が終わった翌日、3年ぶりに佐賀県の重要無形民俗文化財になっている「米多浮立」が奉納されました。小学生も振り袖姿のササラ、小太鼓のムラシ、サイフリなどの役で参加していました。大きな「天衝(てんつく)」をかぶって3人で舞う浮立の形は大変珍しく、見物の方もたくさん来ていました。







5年生は学習田の稲刈りを11月6日(金)の午後に実施しました。クラスで分担して作業をしました。初めて稲刈りをする子が多かったはずですが、カマを上手に使い、交代しながらどんどん刈っていき、あっという間に「まえむき」の4文字がなくなりました。前日の雨の影響も少なく、テレビのニュースや新聞記事では楽しい様子が紹介されていました。QR コード(SAGATV　西日本新聞)→→

避難訓練

防犯アドバイザーの平尾さんと鳥丸さんに来ていただいて、不審者侵入を想定した避難訓練を11月12日(木)に実施しました。今回の目的は、職員が不審者を子供たちに近づけないためにどう対応するのかを体験することが大きな目的でした。「相手を刺激しない」、「複数人で対応する」、「警察が来るまで時間を稼ぐ」などの方法や手順を教えていただきました。女性の先生たちも、訓練とはいえ不審者役の鳥丸さんの迫力にひるむことなく、刺又(さすまた)などの道具を使いながら取り押さえるところまでのシミュレーションにチャレンジしました。子供達には、先生の指示に従うことや、普段の生活の中での約束(「いかのおすし」)について、話をしていただきました。



